

記載例

道路占用許可申請書

新規変更
更新更新

第 号
年 月 日

区分に
○で囲む

○年△月×日

提出日を記載

朝霞市長 松下 昌代 様

〒 351 - 8501
住所 埼玉県朝霞市本町○-○-○○
氏名 (株) ○○○○ 代表取締役 ○○ ○○
担当者 △△ ××
TEL 123-4567

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協 議 します。

占有の目的	○○○○の設置		
占有場所	路線名	朝霞市道 111 号線	車道・歩道・その他
	場所	朝霞市本町○-×-×× 朝霞市本町△-○-××	区分に○で囲む 地先から 地先まで
占有物件	名称	規模	数量
	○管 (具体的に記載)	VPφ100mm (外径114mm) 等	○基、L=95.2m 等
占有の期間	令和 年 月 許可 日から	間	占有物件の 構造
	令和 ○年 ×月 △ 日まで		
工事の時期	令和 年 月 許可 日から	間	工事実施の 方法
	令和 ○年 △月 □ 日まで		
道路の 復旧方法	道路管理者の指示による 等	添付書類	案内図(1/) 平面図(1/) 縦断図(1/) 横断図(1/) 構造図(適宜) その他

記入要領

- 「許可申請 協 議」、「第32条」及び「許可を申請 協 議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 新規更新変更については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属、氏名を記載すること。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを () 書きすること。
- 「占有の目的」欄には、占有物件を設置する理由を具体的に記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 「占有物件」の欄には、占有物件の名称、規模(数量の内訳)、数量を記載すること。
- 「占有物件の構造」欄には、占有物件の材質等を記載すること。なお、図面により示す場合はその旨を記載すること。
- 「工事の実施方法」欄には、自己施工・請負施工の別及び道路の掘削を伴う場合は開削・推進・シールドなどの別を記載すること。
- 「道路の復旧方法」欄には、道路の復旧が必要な場合に、現在の道路機能と同等に復旧する内容を記載すること。なお、図面により示す場合は、その旨を記載すること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合、その書類名を記載すること。
- 各記入事項のうち、当該欄に記載しきれない場合は、別紙に記載して本書へ添付すること。
- 添付書類は各2部提出すること。
- ※ 更新許可申請の場合は、添付書類のうち縦断図・横断図・構造図を省略することができます。